

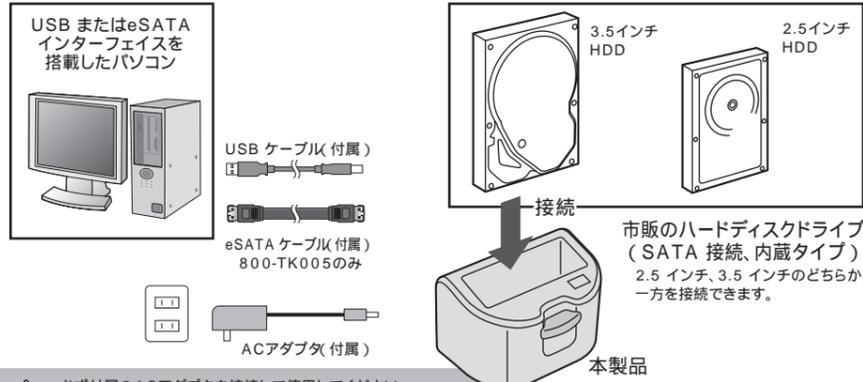
800-TK004 USB 接続用
800-TK005 eSATA/USB 接続用

このたびは、弊社クレイドル式ハードディスクリムーバー / ライターをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書では、本製品の導入手順と基本操作について説明しています。
導入作業を始める前に、この「取扱説明書」をよくお読みになったうえで、正しく導入作業をおこなってください。

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係）への組み込み等は考慮されていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

本製品について

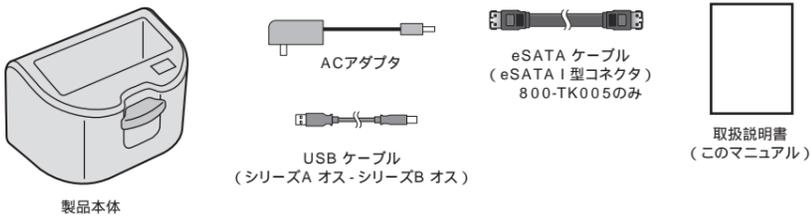
本製品は、市販の内蔵型ハードディスクドライブ（HDD）を接続し、USBまたはeSATAケーブル経由でパソコンと接続することで、外付けハードディスクドライブとしてご使用いただけるハードディスクリムーバー / ライターです。接続できるドライブは、SATA（シリアルATA）インターフェイスを持つ3.5インチまたは2.5インチ規格のハードディスクドライブです。ディスク容量が足りなくなっても、フロッピーディスクやMOのようにハードディスクを交換することで、保存できるデータの量を増やすことができます。



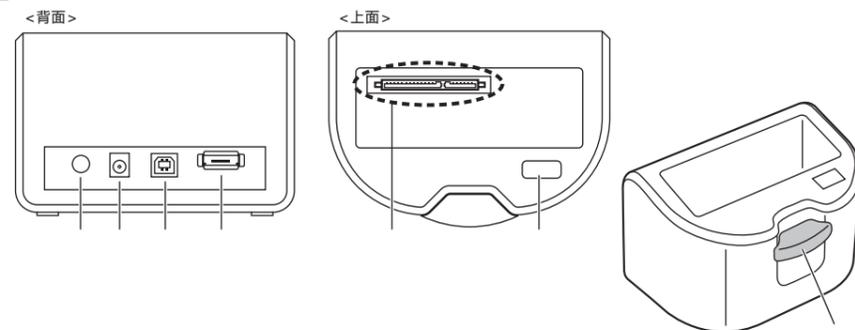
- 必ず付属のACアダプタを接続して使用してください。
- USBケーブルとeSATAケーブルを同時に接続しないでください。

パッケージ内容

導入作業を始める前に、必ず梱包物がすべてそろっていることを確認してください。
万が一不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。



本体各部の名称とはたらき

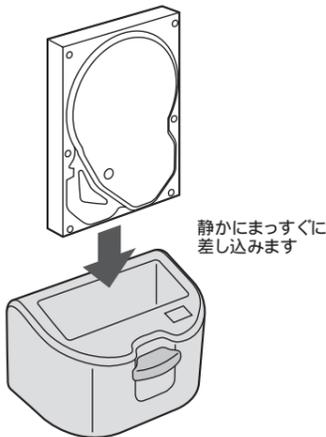


電源ボタン (POWER)
ボタンを押し込むと本製品の電源が入ります。もう一度ボタンを押すと、押し込まれたボタンが元に戻り、電源が切れます。
電源コネクタ (DC-IN)
付属のACアダプタを差し込みます。本製品に添付のACアダプタ以外は使用しないでください。
USBポート (USB)
付属のUSBケーブルを使用して、本製品とパソコンを接続します。
eSATAポート (E-SATA) 800-TK005のみ
付属のeSATAケーブルを使用して、本製品とパソコンと接続します。

SATAコネクタ
ハードディスクのSATAソケットを接続します。パワーランプ&アクセスランプ
本製品の電源が入っているときに青く点灯します。ハードディスクにアクセス時には赤く点滅します。
イジェクトレバー
ハードディスク取外しの際、レバーを下げます。

Step 1 ハードディスクを接続しましょう

製品本体にあらかじめ用意したハードディスクを接続します。



SATAコネクタ拡大図



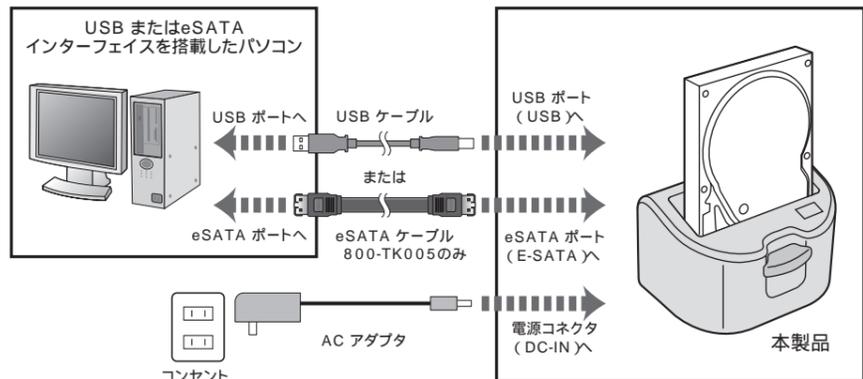
ドライブ側の突起の形とコネクタ側の溝の形を合わせて、奥まで差し込んでください。向きをまちがえるとコネクタを破損する恐れがあります。

ハードディスクドライブは付属されておりません。別途お買い求めください。
本製品はSATA接続のハードディスク専用です。IDE接続のHDDはご使用になれません。

ハードディスクのSATAコネクタと、本体のSATAコネクタの向きを合わせ、ハードディスクドライブを上からまっすぐ差し込みます。

Step 2 パソコンと接続しましょう

ハードディスクを接続した本製品を、パソコンと接続します。
USBケーブルで接続する場合を例に説明します。パソコンの電源は入れたままでかまいません。



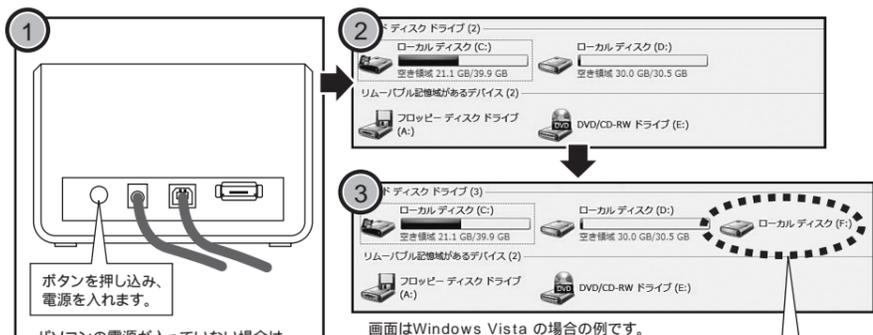
USB、eSATAの同時接続はしないでください。
本製品はUSBバスパワーでの動作はいたしません。
必ず付属のACアダプタを使用してください。

手順

付属のUSBケーブルのコネクタ（シリーズB側）を本製品のUSBポート（USB）に接続し、反対側のコネクタ（シリーズA側）をパソコンのUSBポートに直接接続します。USBハブは使用しないでください。
ACアダプタのコネクタを本製品の電源コネクタ（DC-IN）に差し込みます。
ACアダプタを、コンセントに差し込みます。

Step 3 OS上でドライブが認識されることを確認しましょう

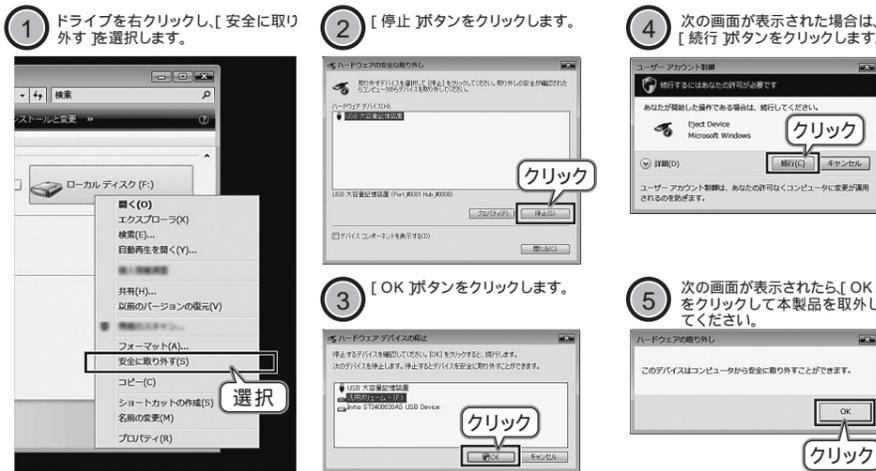
本製品の電源を入れます。パソコン上でドライブが認識されれば、セットアップは完了です。
すでにデータが保存されているハードディスクを接続した場合は、そのまま使用できます。
フォーマットされていない新しいハードディスクを接続した場合は、OSのオンラインヘルプやパソコンのマニュアルを参照し、ドライブをフォーマットするなど、ハードディスクを使用するための作業をおこなってください。



接続したドライブがOSに認識されれば、セットアップは完了です

本製品のパソコンからの取外し

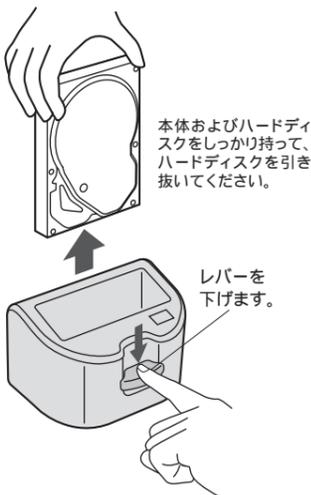
本製品のパソコンからの取外しは、USBメモリなどと同様に、OSのメニューから「ハードウェアの安全な取り外し」を選択してからおこなってください。Windows Vistaの場合の手順を説明します。



ハードディスクの取外し

ハードディスクを交換する場合など、本製品からハードディスクを取外す際は、本体およびハードディスクを手で支えながらハードディスクを引き抜いてください。

ハードディスクの取外しは、必ず本製品の電源を切った状態でおこなってください。



保証規定

1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。
万一保証期間内で故障があった場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
(1)保証書をご提示いただけない場合。
(2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
(3)故障の原因が取り扱い上の不注意による場合。
(4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
(5)決壊・地震、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
4.本製品の故障、またはその使用によって生じた責任、間接的損害については弊社はその責を負いません。
5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的損害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
7.修理に依頼品を郵送、またはご持参される場合の送料は、お客様のご負担となります。
8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

| | | | |
|------------|---------------------|-------------|-------------|
| 保証書 | | キリト線 | サンワサプライ株式会社 |
| 型番 | 800-TK004/800-TK005 | シリアルナンバー | |
| お名前 (ふりがな) | | 販売店名・住所・TEL | |
| お客様 | ご住所 〒 | 販売店 | |
| | TEL | 担当者名 | |
| 保証期間 | 6ヶ月 | お買い上げ年月日 | 年 月 日 |

サンワサプライ株式会社
2009.7現在
岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL:086-223-3311 FAX:086-223-5123
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL:03-5763-0011 FAX:03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目5-10 TEL:011-611-3450 FAX:011-716-8990
仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37 TEL:022-257-4638 FAX:022-257-4633
名古屋営業所 / 〒465-0015 名古屋市中村区椿町1-6-7 TEL:052-453-2031 FAX:052-453-2033
大阪営業所 / 〒535-0053 大阪府東淀川区西4-1-45 TEL:06-3395-6310 FAX:06-3395-5315
福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前2-20-2 TEL:092-471-6721 FAX:092-471-8076
金沢 / TEL:076-222-8384